



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東葛ホールディングス

コード番号 2754 URL <https://www.tkhd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 高橋 輝 TEL 047-346-1190

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,258	33.6	152	98.3	152	92.3	98	92.5
2024年3月期第1四半期	1,690	4.9	76	△3.7	79	△8.7	51	△8.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 98百万円 (92.5%) 2024年3月期第1四半期 51百万円 (△8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	20.29	19.33
2024年3月期第1四半期	10.54	10.08

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,905	5,334	66.7
2024年3月期	7,982	5,308	65.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,274百万円 2024年3月期 5,248百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,021	7.7	226	10.0	233	10.0	149	10.0	30.93
通期	8,797	3.0	553	5.0	561	3.9	362	3.6	74.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	4,840,000株	2024年3月期	4,840,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,701株	2024年3月期	1,701株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	4,838,299株	2024年3月期1Q	4,838,299株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)におけるわが国の経済環境は、雇用環境は緩やかに改善し、賃金等も上昇しているものの、資源価格や物価の上昇による影響も大きく、個人消費等は横ばいの状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、半導体等の部品の供給不足による部品納期の遅延がほぼ解消されたことに伴い、車両生産は回復したものの、一部メーカーの認証不正の発覚による車両生産停止の影響等により、当第1四半期連結累計期間の国内新車販売台数は996,350台(登録車(普通自動車)・届出車(軽自動車)の合計。前年同四半期比6.8%減)と、登録車(普通自動車)、届出車(軽自動車)ともに、前年同四半期に比べて減少となりました。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

自動車販売につきましては、半導体等の部品の供給不足による部品納期の遅延がほぼ解消されたことに伴い、車両生産が回復したほか、メーカーの認証不正の発覚はあったものの、車両生産への影響はなかったこと等から、新車の販売台数は565台(前年同四半期比43.8%増)となりました。また、中古車の販売台数は393台(前年同四半期比15.2%増。内訳：小売台数217台(前年同四半期比13.0%増)、卸売台数176台(前年同四半期比18.1%増))となりました。販売台数の増加のほか、新車販売、中古車販売ともに、1台当たりの販売単価が前年同四半期よりそれぞれ増加したこと、整備業務を行うサービス売上も堅調に推移したこと等により売上高は2,238百万円(前年同四半期比34.2%増)となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業において、契約件数の減少のほか、保険取扱商品の構成の変化による1件当たりの契約単価も減少したこと等により売上高は20百万円(前年同四半期比8.9%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,258百万円(前年同四半期比33.6%増)となり、営業利益は152百万円(前年同四半期比98.3%増)、経常利益は152百万円(前年同四半期比92.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は98百万円(前年同四半期比92.5%増)となりました。

このうち、売上高につきましては、主に車両販売台数の増加並びに1台当たりの販売単価が増加したことにより、自動車販売関連事業の売上高が前年同四半期に比べて増加したことによるものです。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、車両販売の増加のほか、車両1台当たりの利益額が前年同四半期に比べて増加いたしました。販売費及び一般管理費も前年同四半期に比べて増加しておりますが、その増加分を吸収しております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の概況

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は4,450百万円となり、前連結会計年度末に比べて86百万円減少いたしました。これは主にその他の流動資産が16百万円増加、現金及び預金が65百万円、商品及び製品が35百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は3,455百万円となり、前連結会計年度末に比べて9百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が9百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は7,905百万円となり、前連結会計年度末に比べて76百万円減少いたしました。

##### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,159百万円となり、前連結会計年度末に比べて109百万円減少いたしました。これは賞与引当金が25百万円、その他の流動負債が8百万円それぞれ増加、買掛金が57百万円、短期借入金金が26百万円、未払法人税等が60百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は412百万円となり、前連結会計年度末に比べて7百万円増加いたしました。これはその他の固定負債が7百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,571百万円となり、前連結会計年度末に比べて102百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は5,334百万円となり、前連結会計年度末に比べて25百万円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益98百万円及び剰余金の配当72百万円によるものです。また、自己資本比率は66.7%(前連結会計年度末は65.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、当四半期連結会計期間末には2,780百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は36百万円(前年同四半期は56百万円の使用)となりました。これは税金等調整前四半期純利益152百万円から主に減価償却費35百万円、賞与引当金の増加額25百万円、売上債権の減少額44百万円、棚卸資産の増加額8百万円、仕入債務の減少額57百万円、その他の資産の増加額16百万円、その他の負債の減少額25百万円及び法人税等の支払額114百万円等を調整したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は2百万円(前年同四半期は0百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は99百万円(前年同四半期は55百万円の使用)となりました。これは借入金による支出26百万円、配当金の支払額72百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、計画を上回る状況で推移してはおりますが、自動車販売関連事業の新車販売において諸般の状況により、一部車種の納期が当初予想より延びていること等から、2024年5月13日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,846,275	2,780,529
受取手形及び売掛金	1,031,508	1,030,398
商品及び製品	566,011	530,320
その他	92,760	109,132
流動資産合計	4,536,555	4,450,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	604,478	593,584
機械装置及び運搬具(純額)	233,094	255,105
土地	2,420,008	2,420,008
その他(純額)	15,637	14,406
有形固定資産合計	3,273,219	3,283,104
無形固定資産	1,356	1,177
投資その他の資産	171,181	170,939
固定資産合計	3,445,756	3,455,221
資産合計	7,982,312	7,905,602
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	624,774	567,755
短期借入金	841,144	814,449
未払法人税等	115,370	55,003
賞与引当金	49,057	74,614
その他	638,470	647,321
流動負債合計	2,268,817	2,159,145
固定負債		
その他	404,906	412,261
固定負債合計	404,906	412,261
負債合計	2,673,723	2,571,407
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	211,085	211,085
資本剰余金	200,496	200,496
利益剰余金	4,837,682	4,863,289
自己株式	△673	△673
株主資本合計	5,248,590	5,274,197
新株予約権	59,997	59,997
純資産合計	5,308,588	5,334,194
負債純資産合計	7,982,312	7,905,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,690,190	2,258,316
売上原価	1,292,954	1,748,877
売上総利益	397,235	509,438
販売費及び一般管理費	320,335	356,948
営業利益	76,900	152,490
営業外収益		
受取利息	69	46
受取手数料	2,734	1,366
受取保険金	63	39
その他	838	340
営業外収益合計	3,706	1,792
営業外費用		
支払利息	1,132	1,474
営業外費用合計	1,132	1,474
経常利益	79,474	152,808
特別損失		
固定資産処分損	0	92
特別損失合計	0	92
税金等調整前四半期純利益	79,474	152,716
法人税等	28,459	54,534
四半期純利益	51,014	98,181
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,014	98,181

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	51,014	98,181
四半期包括利益	51,014	98,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,014	98,181
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	79,474	152,716
減価償却費	30,359	35,836
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,893	25,557
受取利息及び受取配当金	△69	△46
受取保険金	△63	△39
支払利息	1,132	1,474
固定資産処分損益(△は益)	0	92
売上債権の増減額(△は増加)	27,154	44,079
棚卸資産の増減額(△は増加)	△34,723	△8,949
仕入債務の増減額(△は減少)	△107,631	△57,018
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,037	△16,303
その他の負債の増減額(△は減少)	9,018	△25,535
小計	26,506	151,862
利息及び配当金の受取額	22	22
保険金の受取額	63	39
利息の支払額	△1,135	△1,431
法人税等の支払額	△82,292	△114,457
営業活動によるキャッシュ・フロー	△56,836	36,034
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,810	△2,717
貸付金の回収による収入	2,682	312
差入保証金の差入による支出	△106	△472
差入保証金の回収による収入	79	366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155	△2,510
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	16,787	△26,694
配当金の支払額	△72,574	△72,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,787	△99,269
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△112,778	△65,745
現金及び現金同等物の期首残高	2,346,698	2,846,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,233,920	2,780,529

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 割賦販売によって顧客に販売した自動車にかかる割賦債権については、株式会社オリエントコーポレーションに集金業務を委託するとともに、同社による支払保証を受けております。なお、当該割賦債権の代金回収予定額の約束手形を同社から受領しております。当該受取手形金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
受取手形及び売掛金	841,144千円	814,449千円

また、株式会社オリエントコーポレーションが顧客に対して有する求償権に対し、顧客のために、当社は支払いを再保証しています。当該再保証額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
求償権に対する再保証額	1,548千円	593千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	906,334	—	906,334
中古車販売	321,334	—	321,334
自動車整備	375,560	564	376,125
その他	64,999	21,396	86,396
顧客との契約から生じる収益	1,668,228	21,961	1,690,190
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,668,228	21,961	1,690,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	44,476	44,657
計	1,668,409	66,438	1,734,847
セグメント利益	111,361	11,038	122,400

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び鍍金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	111,361
「その他」の区分の利益	11,038
全社費用(注)	△45,500
四半期連結損益計算書の営業利益	76,900

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	1,450,807	—	1,450,807
中古車販売	335,807	—	335,807
自動車整備	380,441	1,802	382,244
その他	71,257	18,199	89,456
顧客との契約から生じる収益	2,238,313	20,002	2,258,316
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,238,313	20,002	2,258,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	55	43,197	43,252
計	2,238,369	63,199	2,301,568
セグメント利益	192,790	10,371	203,161

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	192,790
「その他」の区分の利益	10,371
セグメント間取引消去	64
全社費用(注)	△50,735
四半期連結損益計算書の営業利益	152,490

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。